

# 目次

## [概要](#)

### [コンテンツサーバを持つゲートキーパーの使用](#)

## [関連情報](#)

## 概要

この技術情報は Cisco TelePresence Content Server に関連しています。

### Q. コンテンツサーバを持つゲートキーパーの使用

A. それは不可欠 Tandberg Content Server のために設定されるゲートキーパーがあるためにはではありません。ただしゲートキーパーを使用して大いに多用途の呼出し、記録動作を有効にします。Tandberg Content Server のために設定されるゲートキーパーがあれば具体的には H.323、E.164 またはこのテンプレートに対して設定される SIP エイリアスのダイヤルによってインバウンドコールのために使用するべき記録テンプレート 規定できます。

ゲートキーパーが使用されない場合、インバウンドコールから成っていた記録物はデフォルト記録エイリアスだけを使用します。

コンテンツサーバの登録間の違いとはターミナルがゲートウェイとして何か。

ターミナルとして登録済みときの、コンテンツサーバからのゲートキーパーに許可される登録の最大数は 25 です。これはまた記録エイリアスの最大数が 25 であることを意味します。ゲートウェイとして登録済みときの、記録エイリアスの最大数は 250 に上がります。サイト設定を行う詳細についてはオンライン ヘルプ トピックを参照して下さい。

## 関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)